



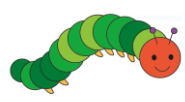
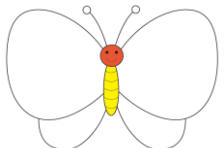
# 1歳児クラス 6月 第2回 「はらぺこあおむし」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「何か美味しいものはないかな」と絵本の表紙を提示。</li> <li>講:「あおむしさん、何食べるんだろね。みんなで見てみよう」 ※折り紙をちょうちょの形に切り、中心を指先で挟み持ち、羽をひらひらさせて登場させるなどの工夫をしても楽しい。読み聞かせのきっかけ作りをして始める。</li> </ul>	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>※仕掛け絵本のため映像なし</li> </ul>	保育士の役割	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「卵」→「幼虫」→「さなぎ」→「ちょうちょ」という「あおむし」の成長、変化を意識しながら読み進める。</li> <li>②「あおむし」の食べ物に興味を持たせ「みんなも食べる？」と途中、子ども参加型で進行する。</li> <li>③最後に鮮やかに描かれた蝶々の登場シーンで羽を羽ばたかせるように動かし、感動的に演出できると良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表紙を見せながら登場</li> <li>子ども達と一緒にストーリーや会話を楽しむ。</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

活動①	数	多数の中からリンゴを2個取ることができる	
設問	お腹を空かせているあおむしさんにりんごを2個あげましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講:「あおむしさん、きれいな蝶々になったねー。みんなもごはんをいっぱい食べて大きくなるうね！」</li> <li>保:「こんにちはー」とあおむしプリント持って登場。</li> </ul>		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「おなか空いたな。何かおいしいものはないかな？」と言いながらプリントを提示。</li> <li>講:「あおむしさんこんにちは。」とプリント受け取る。「どうしたの?」「いっぱい食べて大きくなりたいんだって」「何か美味しいものはないかな?」</li> <li>保:「美味しいもの、ありますよ」と提示用りんご(シール)提示。</li> <li>講:名称確認。「あおむしさん、いくつ欲しい?2個欲しいだって。2個ください」</li> </ul>		1人2枚 予備シール 5枚 提示用(30mm)シール 3枚 ※提示用プリントは必要に応じて拡大コピーして使用
	数にりんご 講:子ども達と数えながら「2個」取る見本行動。 「みんなも一緒に数えてね」両手を使って「いち・に、ストップ。全部で2」りんご(シール)を2個取り、あおむしの口元に「1・2…どうぞ」と貼る(シールのゴミは皿の中)。		保育士の役割
<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「僕達もりんご欲しい」と配布プリント提示。配布。</li> <li>子:見本提示同様、シールを両手で「2個」取り、貼っていく。 ※「いち・に」と一緒になって数え、3個目に手を伸ばす子には「ストップ」の声を掛けていく。</li> <li>※皿の中には、予備シールを使って2枚以上のシールを入れておくこと</li> <li>講:お腹いっぱいになったあおむしと一緒に♪リズムに合わせて机上をお散歩。「あおむしさん、ありがとうって言ってるよ」と称賛。「あおむしさん、いっぱい食べて大きくなってね。ばいばい」とプリント回収。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント提示</li> <li>シール提示</li> <li>プリント配布</li> <li>りんご提示。子どもにりんごを2個取らせる。</li> <li>必要に応じて個別にフォロー</li> <li>エレビ演奏</li> <li>称賛</li> <li>プリント回収</li> </ul>	
活動②	描く	クレヨンをしっかり握り、力強く塗ることができる	
設問	ちょうちょに色を塗りましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講:「あおむしさん、美味しいものをいっぱい食べて大きくなって、何になるんだっけ?」と子ども達に問いかける。</li> </ul>		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「ひらひら♪」プリントの蝶の羽を動かす様に動かしながら登場。「ちょうちょになりました〜♪こんにちはー」(リズムつけ印象的に演出)とプリント提示。講師に手渡す。</li> <li>講:「ちょうちょになって帰ってきてくれたねー。みんなの所にも来るかなー」</li> </ul>		P2 クレヨン(2~3人で1箱)

<ul style="list-style-type: none"> <li>保: 「ひらひらー♪」と同様に動かして子どもたちにプリント配布。(「つかまえて!」と言いながら頭上で「ぱっちゃん!」と両手で挟む様に取りらせても良い)</li> <li>講: 「あれ? 何だか寂しいね。もっとオシャレさせてあげようか」とクレヨン提示。見本行動。①腕まくり ②クレヨンぎゅ!(しっかり握る) ③片手はポン!(プリントを押さえる)「ゴシゴシ」をキーワードに途中、色を変えて塗る。</li> <li>講: 「みんなも塗ってあげようか? どんな色のちょうちょにする?」</li> <li>保: クレヨン配布。</li> <li>子: 見本同様に準備を整え、ちょうちょに色を塗る。 ※塗っている間、保育士は子ども達のクレヨンの握り方の指導をやる気を削がない程度に個別に行く。また単色で塗り続ける子には「次は何色にする?」など他の色にも意識を向けさせる。</li> <li>講: 最後にみんなで見せ合い、称賛。「ひらひらー♪」とリズムに合わせて動かしたり、壁に貼るなどして達成感を味わいながら、終了する。</li> </ul>	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ひらひら」とプリント提示</li> <li>プリント配布</li> <li>クレヨン配布</li> <li>クレヨンの握り方紙の押さえ方、クレヨンの色変え等個別指導</li> <li>エレビ演奏</li> <li>称賛</li> <li>クレヨン、プリント回収</li> </ul>
--	---

<p>数チャレ</p>	<p>教材</p>
<p>内 ※&lt;活動①&gt;を数にチャレンジとします。</p>	<p>保育士の役割</p>

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	あおむしの成長や変化を意識したり子ども達と会話しながら読み進める事が出来たか
活動①数	多数の中から2個取ることが出来たか リズムに合わせて机上で動かすことが出来たか
活動②描く	印象的にプリントを提示出来たか クレヨンの握り方、紙の押さえ方の指導が個別に出来たか
数チャレ	活動①に含む

楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・表現 \*\*\*

変身あそび

●お話に登場した、いもむしやちょうちょをイメージし自由に表現して変身ごっこを楽しむ。

※表現にあった音楽などをかけて動くときよりイメージしやすく盛り上がりますよ。。

※子ども達が自由に動けるスペースを確保し、安全に留意して実施する。



遊びを通して、楽しく手足を動かし使うことは、身体全体のバランスを整え発達を促していきます。運動機能も高まりますよ!



今月のえかきリズム

\*\*\* か さ \*\*\*

えかきリズムの動画はこちら

楽習タイムの動画はこちら